

「飲んで 未来へつなごう 日本の酪農」応援キャンペーン

プロモーション展開とあわせ、組合員への情報発信を進めます

コープデリ生活協同組合連合会(本部:埼玉県さいたま市、理事長:土屋敏夫)と会員生協(関東信越の6生協)は、牛乳・乳製品の消費拡大を通じて酪農生産者を支援するため、「飲んで 未来へつなごう 日本の酪農」応援キャンペーンを実施しています。本キャンペーンの一環として、4月3日(月)より会員生協の宅配サービスにて、牛乳・乳製品の消費を促すプロモーションを実施します。



「飲んで 未来へつなごう 日本の酪農」
応援キャンペーン 2023 年度ポスター



宅配サービスの商品チラシ

■組合員からの応援メッセージを牛乳生産者に贈呈

4月3日週配付(4月17週配達)の商品チラシでは、牛乳の予約登録(定期購入)の案内とともに、組合員から募集した生産者への応援メッセージの一部と、この応援メッセージを生産者に贈呈した様子を掲載します。

組合員から生産者への応援メッセージは、本キャンペーンの一環として2022年12月19日から2023年1月13日までコープデルリのコミュニティサイト「コープ・デリシエ」にて募集したもので、290件の応援メッセージが集まりました。この応援メッセージを、関係者を通して生産者にお渡ししたほか、2月8日にコープ牛乳の産地のひとつである長野県の土屋牧場・山本牧場の生産者へ組合員・職員が直接お渡ししました。



土屋牧場・土屋様にメッセージを渡す
コープデリ篠ノ井センター山本さんと小山田理事



山本牧場・山本様にメッセージを渡す
コープデリ長野センターの増永さん

【組合員からの応援メッセージ(一部)】

- ・いつもおいしい牛乳をありがとうございます。コープの牛乳を飲んで子どもたちは大人に成長しました。次の世代にもおいしさを伝えてくれると思います。いつまでもこのおいしい牛乳をいただけたら最高に幸せです！(コープみらい組合員)
- ・毎日、毎日。盆暮れ正月関係なく本当に毎日、牛のお世話して、搾乳して、おいしい牛乳を有難うございます。我が家はみんな大好きで、毎日牛乳を飲んでます。どうかこれからも酪農家の皆様宜しく願い致します。(コープながの組合員)

【応援メッセージを受け取った生産者のコメント】

- ・土屋牧場 土屋 貴志様「コープをはじめとする皆さんの協力のおかげで、生産した牛乳を廃棄することなく、今までやってこれました。これからも牛乳を捨てずに危機を乗り越えていきたいと思えます。」
- ・山本牧場 山本 宏幸様「牛乳を大事に飲んでくださっているのが伝わって、うれしく思いました。牛乳を飲むことが私たち酪農家に対しての応援になります。私たちも皆さんのためにおいしく安全なものをつくっていききたいです。」

「飲んで 未来へつなごう 日本の酪農」応援キャンペーン 取り組み概要

コープデリグループは、これまで持続可能な生産と消費に向けて、日本の農業・畜産業・水産業を応援するさまざまな取り組みを進めてきました。2021年8月に策定した「コープデリグループのSDGs重点課題～2030年までの長期目標と中期方針～」では、第一の柱として「持続可能な生産と消費のために、商品とくらしのあり方を見直す」ことを掲げています。このSDGs重点課題達成に向けたスローガンとして「未来へつなごう」を掲げており、具体的な生産者支援の取り組みとして「飲んで 未来へつなごう 日本の酪農」応援キャンペーンを進めています。価格訴求や販売促進と合わせ、日本の酪農の現状や課題を多くの組合員に知っていただき、組合員と生産者をつなげ、組合員に商品の利用を促すことで生産者を応援します。

コープデリグループは今後も国内の食料生産を応援してまいります。



コープデリ生活協同組合連合会 概要

【住所】	埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13		
【理事長】	土屋 敏夫		
【役員生協】	生活協同組合コープみらい	埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5	理事長 新井 ちとせ
	いばらきコープ生活協同組合	茨城県小美玉市西郷地 1703	理事長 柴崎 敏男
	とちぎコープ生活協同組合	栃木県宇都宮市川田町 858	理事長 塚原 政雄
	生活協同組合コープぐんま	群馬県桐生市相生町 1-111	理事長 大貫 晴雄
	生活協同組合コープながの	長野県長野市篠ノ井御幣川 668	理事長 太田 栄一
	生活協同組合コープデリにいがた	新潟県新潟市西区山田 2309-7	理事長 登坂 康史
【総事業高】	6,190億円(7会員生協事業高計) ※2021年度		
【組合員数】	528万人(会員生協組合員計) ※2023年3月20日現在		
【ホームページ】	https://www.coopnet.jp/		